

含窒素多環芳香族カチオンの正電荷の非局在性と集積による高アニオン伝導膜の創製

本石, 祐輝

<https://hdl.handle.net/2324/6787576>

出版情報 : Kyushu University, 2022, 博士 (工学), 課程博士
バージョン :
権利関係 :

氏名	本石 祐輝
論文名	含窒素多環芳香族カチオンの正電荷の非局在性と集積による高アニオン伝導膜の創製
論文調査委員	主査 九州大学 教授 藤ヶ谷 剛彦 副査 九州大学 教授 三浦 佳子 副査 九州大学 教授 安田 琢磨

論文審査の結果の要旨

本論文は、高い正電荷の非局在性を持つカチオン基とその集積構造がアニオン交換膜の高いイオン伝導性と低膨潤性の両立に有用であることを提案している。本研究で得られた成果は、燃料電池や水電解システムの飛躍的な性能向上に貢献する。これらの成果は、化学システム工学上重要な知見を得たものとして価値ある業績と認められる。よって、本論文は博士(工学)の学位論文に値するものと認める。